

THE NO-BITETM

ノーバイトファイブ

吸引チューブイントロデューサー

SUCTION CATHETER INTRODUCER



チューブ
装着例

※製品にチューブは
含まれておりません

Point 安全にご使用いただくためのポイント

ノーバイトファイブとは

- 全介助による口腔管理を実施する際、口腔咽頭吸引時の吸引カテーテルの咽頭への挿入を補助します。

使用目的は

- 口腔衛生管理の際の、吸引カテーテルの咽頭への挿入
(プラーク混じりの洗浄水を咽頭に落下流入させてしまうリスクの低減措置)
- 摂食嚥下リハビリテーションにおけるスクリーニング
- 精密検査
- 摂食機能療法の各ステップにおける誤嚥物や咽頭残留物の吸引

適応するチューブサイズについて

- 18 Fr. まで挿入できます。

デバイス挿入時に噛みしめが発生した場合について

- 無理にデバイスを抜去しようとすると、槌子の原理が働きやすくなり歯にダメージが発生する可能性があります。その場合はリラックスして開口できるようになるまでお待ちいただくか、Kポイントを軽く圧迫刺激して開口を促してください。

お手入れについて

- ケアが終わったら水道水で流水洗浄します。
※消毒液での洗浄もデバイスに支障はありませんが、洗浄テストでは水道水と消毒液で結果に違いがありませんでした。
- LEDライト点灯・消灯ボタン近くに、電池が内蔵されていますので、浸漬洗浄はできません。
- 洗浄しても分泌物等の付着が除去できない場合は、新しいものと交換してください。
- 使用期限は3日となっております。
※製造元洗浄テストは、①肺炎レンサ球菌 ②表皮ブドウ球菌の2種類の菌種を用いて、流水洗浄を7日間実施しました。
※日和見感染を発生しやすい急性期のステージでも使用する製品であるため、3日としております。
※洗浄テスト (Cleaning Protocol Study) の情報提供を致しております。

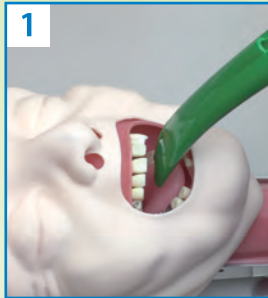
必要な方はこちらのページの“お問い合わせ”から資料をご請求ください

www.sheen-man.co.jp

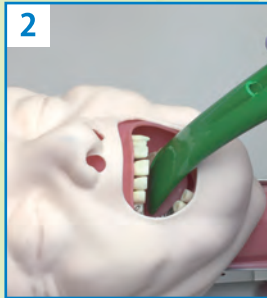
指導：鶴見大学歯学部 高齢者歯科学講座 菅 武雄 先生

Point 安全にご使用いただくためのポイント

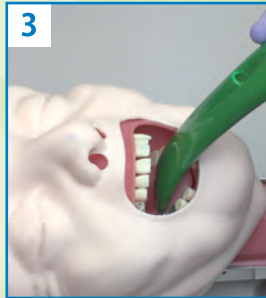
デバイス挿入時のポイント



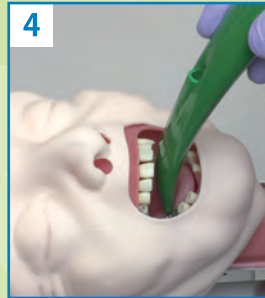
1 患者さんの頭部が安定した状態で挿入を開始します。



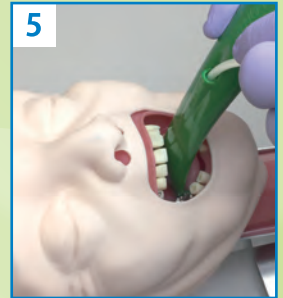
2 挿入は舌を圧排しつつ、舌上を滑らせて行います。



3 軟口蓋を直視しながら舌奥まで挿入します。

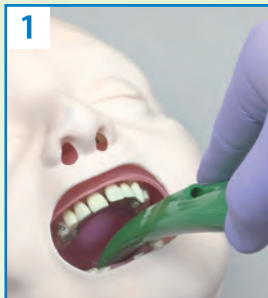


4 デバイス先端で舌を圧排して口峽部を直視します。



5 舌圧排のコツは、デバイスを立てるようにすることです。

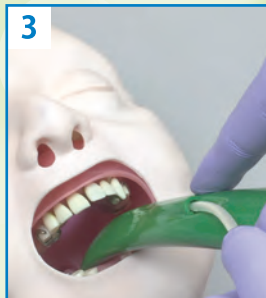
デバイスにチューブを挿入する時のポイント



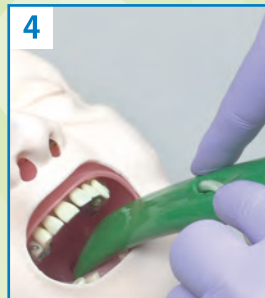
1 舌を圧排した状態でデバイスを安定させます。



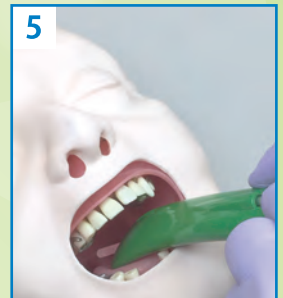
2 デバイスの保持は利き手かよいでしょう。



3 チューブポートに吸引カテテルを挿入します。

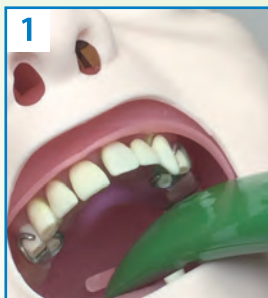


4 カテテル先端が見えるところまで挿入します。

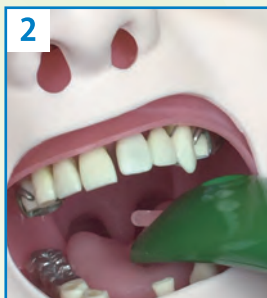


5 咽頭アクセスはデバイス角度で調整します。

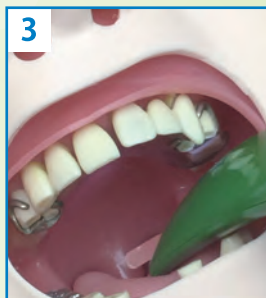
吸引カテテルの咽頭アクセス方法のポイント



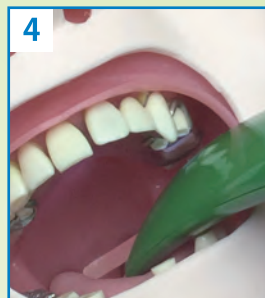
1 カテテル先端は常に目視しながら操作します。



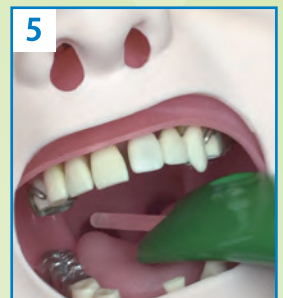
2 デバイス角度を調整して口峽部を直視します。



3 口峽部直視の状態でカテテルを進めます。



4 カテテルを咽頭後壁に角度をつけて当てます。



5 吸引音も参考に口腔咽頭吸引を実施します。

※ 事前に必ず添付文書を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意等を守り、使用方法に従って、正しくご使用ください。

販売名：ノーバイト V
届出番号：27B1X00011F00001

歯科向け代理店

製造販売元



ワシエスメディカル株式会社

デンタルマーケット事業部
〒113-0033 東京都文京区本郷2-31-8
Tel.03-3815-7682 (直通) Fax.03-3815-7695 (直通)
<http://www.washiesu.com>

スーガン株式会社
大阪市北区東天満1-12-10 〒530-0044
第一種医療機器製造販売業
ISO 13485(2003)